

用語集

単語	説明	参考元
アクチュエータ	受信した情報によって制御され、動作する機器（ドローンもアクチュエータの一種）。	総務省 HP「ICT スキル総合習得教材」
アバター	「化身」を意味し、メタバースにおいて、ユーザのアイデンティティを表象するもの。アバターの生物種（例：人間、動物、架空の生命体）、外見（例：顔・髪型、身体、服装）、名前、属性（例：性別、年齢、人種）、人格・意志、身体能力や身体障害、スキル・資格などについて、ユーザ自身をそのままアバターに反映・具備させる場合と、現実世界とは異なるものにする場合があり、それらはユーザ自身が選択できる場合もあれば、ワールド提供事業者がルールとして定めている場合（例：匿名・ニックネーム制としている場合）がある。また、その操作者を「中の人」と呼ぶこともある。	総務省「Web3 時代に向けたメタバース等の利活用に関する研究会」中間とりまとめ
Web3.0 (ウェブスリー ポイントゼロ、う えぶさんてんぜ ろ)	情報リソースに意味(セマンティック)を付与することで、人を介さずに、コンピュータが自律的に処理できるようにするための技術。	総務省「Web3 時代に向けたメタバース等の利活用に関する研究会」第 1 回
Web3 (ウェブスリー)	「Web1.0」「Web2.0」に続く新しいインターネットの潮流として、分散型台帳・ブロックチェーン技術などを基盤とした次世代のインターネットの概念。	総務省「Web3 時代に向けたメタバース等の利活用に関する研究会」第 1 回
GAFA(M)	Google、Apple、Facebook（現 Meta）、Amazon の 4 社に Microsoft を加えた 5 社の略称。	経済産業省資料を元に作成 (https://www.meti.go.jp/meti_lib/report/2021FY/000570.pdf)

仮想化	コンピュータやハードディスク、OS やアプリケーションなどを物理的構成に抛らず柔軟に分割したり統合したりする技術。1 台のものをあたかも複数台であるかのように利用できたり、逆に複数台のものをあたかも 1 台であるかのように利用することができたりする。	総務省 HP (https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/security/glossary/02.html)
Cookie	ホームページを閲覧した際に、Web サーバーがユーザのコンピュータに保存する管理用のファイルのこと。 ユーザの登録情報や今までのショッピングカートの内容などをユーザのコンピュータに保存しておくことで、次回そのユーザが同じ Web サイトを訪問した場合に、それらのデータを利用できるようにする仕組み。たとえば、Cookie を利用すると、ログオン情報を保管することもできるため、次回利用するときログオン処理を省略できるようになるといった利点がある。	総務省 HP (https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/security_previous/yougo/eiji.htm#cookie)
サイバー・フィジカル・システム	地上、海、空、宇宙などフィジカル空間のあらゆる場所において生ずる様々な事象に関する詳細なデータを収集してデジタルデータに変換した後、サイバー空間において蓄積・解析を行い、フィジカル空間に瞬時にフィードバックするもの。	令和 2 年版情報通信白書 p293
DAO (ダオ)	Decentralized Autonomous Organization (自律分散型組織) の略。運営会社や代表者などが存在せず、参加者が自律的に運営を行う組織。DAO の運営ルールはスマートコントラクトによってコード化され、これによって参加者各々の意思が組織の意思決定に反映される。	デジタル庁「デジタル社会の実現に向けた重点計画」を元に作成
デジタルツイン	2002 年に米ミシガン大学のマイケル・グリーブスによって広く提唱された概念であり、現実世界と対になる双子 (ツイン) をデジタル空間上に構築し、モニタリングやシミュレーションを可能にする仕組み。デジタルツインは、現実空間とデジタル空間、そして両者の情報連携の 3 要素によって構成されている。狭義では、現実世界とデジタル空間のリアルタイムかつ双方向の情報交換によって、利用者に現状の分析や将来予測の機会を与える動的なモデルがデジタルツインとされている。一方、広義では、現実世界とデジタル空間の間に情報交換	令和 3 年版情報通信白書 p293

	が無い静的な 3D モデル等もデジタルツインと呼称される場合がある。	
デジタルトランスフォーメーション(DX)	企業が外部エコシステム（顧客、市場）の劇的な変化に対応しつつ、内部エコシステム（組織、文化、従業員）の変革を牽引しながら、第3のプラットフォーム（クラウド、モビリティ、ビッグデータ/アナリティクス、ソーシャル技術）を利用して、新しい製品やサービス、新しいビジネスモデルを通して、ネットとリアルの両面での顧客エクスペリエンスの変革を図ることで価値を創出し、競争上の優位性を確立すること。	令和3年版情報通信白書
DeFi (デファイ、ディファイ)	Decentralized Finance（分散型金融）の略。明確な定義は存在しないが、FSB（金融安定理事会）報告書では、分散台帳技術（一般的にはパブリックかつパーミッションレス型のブロックチェーン）に基づき、仲介者を必要としないことを企図した金融サービスや商品を提供するものと説明されている。	金融庁資料 (https://www.fsa.go.jp/singi/digital/siryoku/20220620/jimukyoku.pdf) を元に作成
ディープフェイク	AI 技術や機械学習の技術を悪用して作り出された偽の映像。	総務省 HP (https://www.soumu.go.jp/use_the_internet_wisely/special/fakenews/)
データローカライゼーション	例えばインターネット上のサービス等について、当該サービスを実行する物理的なサーバーはサービスを提供する国内で運用しなければならない、すなわちサービス提供に必要なデータはすべて当該国内に存在しなければならないという考え方に基づくルールであり、その対象はパーソナルデータや産業データなど、目的や理由に応じて整理されるもの。	平成29年版番情報通信白書
ドローン	飛行機、回転翼航空機、滑空機、飛行船その他の航空の用に供することができる機器であって構造上人が乗ることができないもののうち、遠隔操作又は自動操縦（プログラムにより自動的に操縦を行うことをいう。）により飛行させることができる小型無人機。	総務省資料 (https://www.soumu.go.jp/main_content/000376723.pdf)

<p>NFT (えぬえふていー)</p>	<p>Non Fungible Token (非代替性トークン) の略。ブロックチェーン上で発行される唯一無二 (非代替) のデジタルトークン (証券)。</p>	<p>令和4年版情報通信白書</p>
<p>NOTICE</p>	<p>情報通信研究機構(NICT)がサイバー攻撃に悪用されるおそれのある IoT 機器を調査し、インターネット・サービス・プロバイダ(ISP)を通じた利用者への注意喚起を行う取組。2019年2月より実施。それに加え、マルウェアに感染している IoT 機器を NICT の「NICTER」プロジェクトで得られた情報を基に特定し、ISP から利用者へ注意喚起を行う取組を2019年6月より開始。</p>	<p>総務省 HP (https://www.soumu.go.jp/main_content/000687300.pdf)</p>
<p>バーチャルリアリティ(VR)</p>	<p>仮想現実。実際には存在しないが、人間にはあたかも存在するように認識できる仮想空間、もしくはそのような仮想空間を作り出すハード/ソフト技術のことをいう。</p>	<p>総務省 HP (https://www.soumu.go.jp/main_content/000032567.pdf)</p>
<p>PLATEAU</p>	<p>国土交通省が主導する 3D 都市モデル整備・活用・オープンデータ化プロジェクトです。 都市活動のプラットフォームデータとして 3D 都市モデルを整備し、様々な領域でユースケースを開発しています。 さらに、誰もが自由に都市のデータを引き出せるようにすることで、オープン・イノベーションを創出していきます。</p>	<p>国土交通省 HP (https://www.mlit.go.jp/plateau/about/)</p>
<p>ブロックチェーン</p>	<p>情報通信ネットワーク上にある端末同士を直接接続して、取引記録を暗号技術を用いて分散的に処理・記録するデータベースの一種であり、「ビットコイン」等の仮想通貨に用いられている基盤技術。</p>	<p>平成30年版情報通信白書</p>
<p>メタバース</p>	<p>ニール・スティーヴンスン著「スノウ・クラッシュ」(1992)に登場する仮想空間サービスの名称。 1980年代から始まったコンピュータ上に仮想空間を作る試みに、オンラインゲーム、SNS、オンライン会議サービスなどの要素も取り入れたものとなり、近年「メタバース」と呼ばれるようになった。</p>	<p>総務省「Web3時代に向けたメタバース等の利活用に関する研究会」第1回</p>

ランサムウェア	感染した PC 上に保存しているファイル（PC からアクセス可能なネットワーク上のファイルも含まれます。）を暗号化して使用ができない状態にし、復旧させることと引き換えに身代金を要求するマルウェア。	総務省 HP (https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/cybersecurity/kokumin/glossary/glossary_09.html)
事業者間ローミング	事業者間ローミングとは、災害や設備故障等によって携帯電話サービスに障害が発生したとき、携帯電話利用者が臨時的に他の事業者のネットワークを利用できるようにする事業者間ネットワーク相互利用の仕組み。	総務省 HP (https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban05_02000268.html)